

プログラム

2023年6月24日(土)

会場1 講堂(メイン会場)

8:50~ 9:00 開会の辞

武藤 理恵
東北大学病院 薬剤部

9:00~ 9:40 特別講演

座長：菅野 恵美 (東北大学大学院医学系研究科 看護技術開発学分野 教授)

P-01 褥瘡の保存的治療～外用治療を中心に～

天野 博雄
岩手医科大学医学部 皮膚科学講座 教授

9:40~10:00 企業紹介1

- C-01 ジャパンエアマット株式会社
C-02 株式会社モルテン
C-03 skinix (スキニックス)
C-04 アルケア株式会社

10:00~10:10 休憩

10:10~11:00 一般演題1

座長：武藤 雄介 (みやぎ県南中核病院 皮膚科)

O-01 認知症患者における褥瘡ケアの一考察

○長井 久美子¹⁾, 荒谷 亜希子²⁾, 小林 研²⁾
1) 岩手県立一戸病院 6病棟, 2) 在宅医療科

O-02 褥瘡対策の診療計画作成における褥瘡の発症リスクに影響を与える
可能性がある薬剤の抽出に対する持参薬鑑別報告の影響について

○後藤 純一¹⁾, 木村 裕子²⁾, 遠藤 絵里子²⁾, 高橋 真理子²⁾,

長谷川 繁生³⁾, 角田 孝彦⁴⁾, 松田 圭一郎¹⁾

1) 山形市立病院済生館 薬局, 2) 山形市立病院済生館 看護部, 3) 山形市立病院済生館 外科, 4) 山形市立病院済生館 皮膚科

O-03 Batroxobin 投与が皮膚創傷治癒過程に与える影響の解析

○鎌田 若奈¹⁾, 新井山 ももこ²⁾, 丹野 寛大¹⁾, 小番 冠奈¹⁾,
真壁 風子²⁾, 佐藤 佑樹¹⁾, 今井 啓道²⁾, 菅野 恵美¹⁾

1) 東北大学大学院医学系研究科看護技術開発学分野, 2) 東北大学大学院医学系研究科形成外科学分野

O-04 *Lactobacillus plantarum* KB131 による皮膚創傷治癒の促進

○高屋敷 玲奈¹⁾, 伊師 森葉²⁾, 丹野 寛大¹⁾, 小番 冠奈¹⁾, 真壁 風子²⁾,
佐藤 佑樹¹⁾, 今井 啓道²⁾, 菅野 恵美¹⁾

1) 東北大学大学院医学系研究科看護技術開発学分野, 2) 東北大学大学院医学系研究科形成外科学分野

O-05 ワイヤレス超音波画像診断装置を使用した褥瘡の重症度評価への取り組み

○酒井 千鶴子¹⁾, 齊藤 保奈美¹⁾, 佐藤 博彦¹⁾, 神崎 憲雄²⁾, 柴崎 真澄³⁾

1) 公益財団法人ときわ会常磐病院看護部, 2) 公益財団法人ときわ会常磐病院外科, 3) 公益財団法人ときわ会

11:00~11:10 休憩

11:10~12:10 教育講演

座長：眞野 成康（東北大学病院 薬剤部 教授・薬剤部長）

E-01 外用薬は基剤で効かせることを知っていますか ～フルタメソッド～

古田 勝経^{1) 2)}

1) 医療法人愛生館小林記念病院褥瘡ケアセンター長, 2) 国立長寿医療研究センター薬剤部研究員

12:10~12:20 休憩

12:20~13:20 ランチョンセミナー 共催：ニプロ株式会社

座長：宮川 哲也（上越地域医療センター 病院薬局長）

L-01 薬剤師が行う褥瘡予防～薬剤関連褥瘡を予防しよう！～

溝神 文博^{1) 2)}

1) 国立長寿医療研究センター 薬剤部, 2) 長寿医療研修部 高齢者薬学教育研修室長

13:20~13:30 休憩

13:30~13:50 日本褥瘡学会東北地方会 総会

13:50~14:10 企業紹介 2

C-05 パラマウントベッド株式会社

C-06 株式会社ケーブ

C-07 持田ヘルスケア株式会社

C-08 九州メディカルサービス株式会社

14:10~14:20 休憩

14:20~15:10 一般演題 2

座長：熊谷 英子（在宅 WOC センター／仙台エコー医療療育センター）

O-06 緩和ケア病棟終末期がん患者の褥瘡発生要因の調査

○佐藤 華奈恵

岩手県立中部病院

O-07 外部環境に左右されにくい IAD 予防ケアを目指して

○武島 あかり，阿部 信子，千須和 伸夫，岡本 直美

医療法人社団 脳健会 仙台東脳神経外科病院

O-08 シーツ素材の体圧値の比較検証をきっかけに
～民間中小規模病院である当院の褥瘡対策の現状～

○郷内 紀見，小向 里江子

社会医療法人康陽会 中嶋病院看護部

O-09 コロナ病棟における褥瘡対策への取り組み

○吾妻 みや子¹⁾，高萩 英樹¹⁾，坂本 明久¹⁾，村田 美乃利¹⁾，齊藤 保奈美¹⁾，
酒井 千鶴子¹⁾，神崎 憲雄²⁾，柴崎 真澄³⁾

1) 公益財団法人ときわ会常磐病院看護部，2) 公益財団法人ときわ会常磐病院外科，3) 公益財団法人ときわ会

O-10 多職種チームで褥瘡の総合医療を実践した一例

○福田 憲翁，菅 剛史，矢野 亜希子，田村 梨紗，岩上 明憲，米戸 志苑，
米戸 雅子，松田 澄子

山形大学医学部附属病院 形成外科

15:10～15:20 休憩

15:20～15:40 企業紹介 3

C-09 スミスアンドネフュー株式会社

C-10 ニチバン株式会社

C-11 メンリッケヘルスケア株式会社

C-12 株式会社ニトムズ

15:40～15:50 休憩

15:50～17:50 シンポジウム 「褥瘡のチーム医療を再考する」

座長：今井 啓道（東北大学大学院医学系研究科 形成外科学分野 教授）

武藤 理恵（東北大学病院 薬剤部）

S-01 褥瘡チーム医療とは何か？東北大学病院での取り組み

○今井 啓道^{1) 2)}

1) 東北大学大学院医学系研究科形成外科学分野, 2) 東北大学病院褥瘡対策委員会

S-02 ポケットを有する重度褥瘡患者の自宅退院を目指した褥瘡対策チーム医療活動

○木村 英子¹⁾, 藪内 伸一²⁾, 水野 隆史²⁾, 坂本 祐希子²⁾, 神山 信樹²⁾, 鈴木 雅博²⁾, 吉澤 秀華²⁾, 蓬畑 奈津子³⁾, 高屋 信也⁴⁾, 中里 隼也⁴⁾, 荒木 希望⁴⁾

1) 十和田市立中央病院看護局, 2) 同院医療局, 3) 同院薬局, 4) 同院診療支援部

S-03 褥瘡診療における薬剤師への期待

○関根 祐介

東京医科大学病院 薬剤部

S-04 車椅子ラグビー選手に対する褥瘡管理の実際

○蘓武 倫絵¹⁾, 関口 雄介¹⁾, 樋口 則之²⁾, 村木 孝行¹⁾, 海老原 覚³⁾

1) 東北大学病院リハビリテーション部門, 2) 日本車いすラグビー連盟, 3) 東北大学病院リハビリテーション科

S-05 在宅訪問栄養指導からみる低栄養予防と褥瘡対策

～栄養ケア・ステーションの訪問活動から見えてきたもの～

○伊藤 喜久子^{1) 2)}, 西村 恵美子²⁾, 柿崎 明美²⁾

1) 認定栄養ケア・ステーション いがったなあ, 2) 山形県栄養士会

17:50~18:00 授賞式・次期会長挨拶・閉会の辞

次期会長挨拶 佐瀬道郎
たむら市民病院

閉会の辞 武藤 理恵
東北大学病院 薬剤部

会場 2 大会議室 (サテライト会場・実技研修等)

9:00~9:40

特別講演 (サテライト中継)

座長：菅野 恵美 (東北大学大学院医学系研究科 看護技術開発学分野 教授)

P-01

褥瘡の保存的治療～外用治療を中心に～

天野 博雄

岩手医科大学医学部 皮膚科学講座 教授

11:10~12:10

教育講演 (サテライト中継)

座長：眞野 成康 (東北大学病院 薬剤部 教授・薬剤部長)

E-01

外用薬は基剤で効かせることを知っていますか

～フルタメソッド～

古田 勝経^{1) 2)}

1) 医療法人愛生館小林記念病院褥瘡ケアセンター長, 2) 国立長寿医療研究センター薬剤部研究員

12:20~13:20

東北地方会 世話人会

14:20~16:20

薬剤実技研修

進行：後藤 純一 (山形市立病院済生館 薬剤部)

工藤 香澄 (東北医科薬科大学 薬学部 助教)

T-01

フルタメソッドによる実践的な薬剤研修

古田 勝経^{1) 2)}

1) 医療法人愛生館小林記念病院褥瘡ケアセンター長, 2) 国立長寿医療研究センター薬剤部研究員